

## アプリケーションカタログ

# よう素イオン濃度の定量

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸化還元滴定
関連規格	:	-

### 1. 概要

よう素がチオ硫酸イオンを四チオン酸イオンに酸化する反応は、速く完結するまで進み副反応を起こしません。この反応を利用して直接ヨードメトリー法により、よう素溶液の濃度を0.1mol/L チオ硫酸ナトリウム溶液で滴定し求めます。

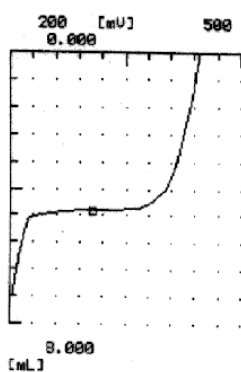
### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（標準プリアンプファイア：STD）
電極	:	複合白金電極

### 3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L チオ硫酸ナトリウム溶液（f=1.007）
溶媒	:	純水

### 4. 測定例



—滴定曲線—

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>

—測定結果—			
	Sample (mL)	titer (mL)	Iodine (%)
1	5.00	4.6973	12.005
2	5.00	4.5723	11.686
3	5.00	4.6559	11.899
平均			11.863
偏差			0.162
RSD (%)			1.36